

発達障害者支援（演習）第2回

【日程】

※第1回（11月実施）と同内容です

1月 7日（金）終日

【場所】 特別区職員研修所

（千代田区神田相生町1番地 秋葉原センタープレイスビル4～6階）

1月24日（月）午前

【対象】

発達障害のある人への支援に携わる職員、
子ども家庭福祉行政に携わる職員

【定員】 52名

【ねらい】

発達障害のある人及びその家族に対する
様々な問題に関して、事例演習を通して支
援策を習得し、対応力の向上を図る。

【ティーチャーズ・トレーニング・プログラム（TTP）】

ペアレント・トレーニングを保育・教育現場向けに応用したプログラムです。

子ども一人ひとりの行動特徴を理解し、効果的な対応法を取り入れることによって、子どもとのコミュニケーションを改善し、子どもと支援に携わる職員自身の自己有能感を取り戻すことを目指しています。

（幼児から小学校低学年の児童と関わりのある方に特におすすめです。）

1月	時間	教科目	講師（敬称略）
7日 （金）	9:00 ～ 17:00	「子どもの発達の捉え方と発達障害の理解」（講義） 「保護者サポートとペアレント・トレーニング、 ティーチャーズ・トレーニング」（講義） 「ティーチャーズ・トレーニング①」（演習） ・子どもの行動を3種類に分ける ・肯定的な注目の与え方 ・効果的な指示の出し方①	まめの木クリニック・ 発達臨床研究所 臨床心理士
24日 （月）	9:00 ～ 12:30	「ティーチャーズ・トレーニング②」（演習） ・1日目の内容を職場で実践した結果の共有 ・効果的な指示の出し方② ・まとめ	福田 英子 庄司 敦子
計		1.5日間(10.5時間)	



【担当】 特別区職員研修所 教務課 専門研修係 5298—3926